



● contents

● fruits-mg.com

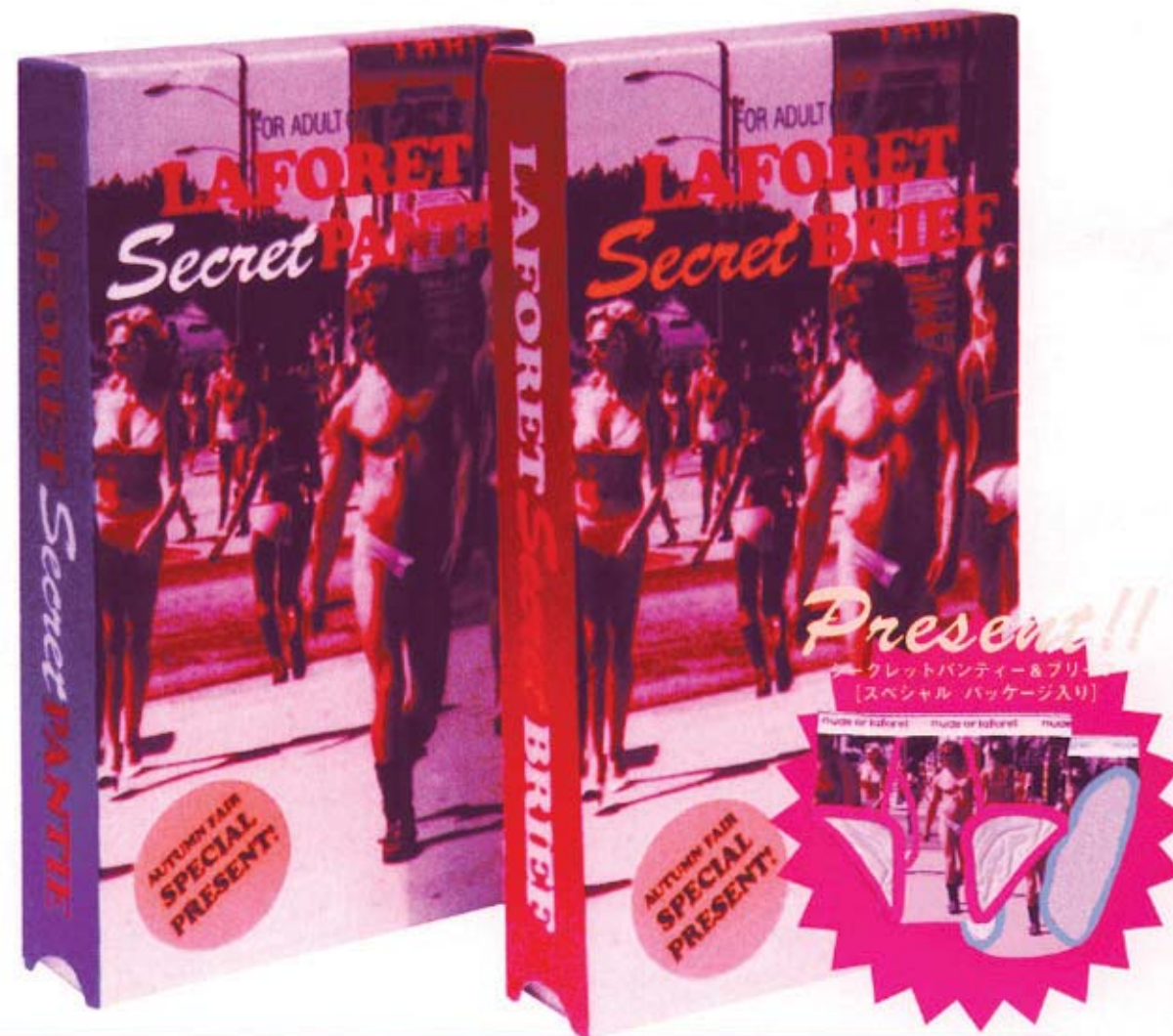
原宿 Free style



スモック：クラッチ
スカート：クラッチ
パンツ：クラッチ
シューズ：クラッチ
バッグ：実家の近所のスポーツ屋
ファッションのポイント：学生カバン
美容室：2030
今ハマっている事：ジグソーパズル
好きな音楽：パンク
19才、販売員

LAFORET AUTUMN FAIR

9/20sat-10/13mon



なんだかんだでみんな気になる秋のラフォーレ。今年も絶対ハズせないみたい。
10,000円以上お買上げのお客様先着 10,000名に、すごいキュートなラフォーレシークレットパンティー&
ブリーフをプレゼント！ミュージアムや正面玄関でも素敵なイベントやプレゼントが盛りだくさん！超注目のライブ、
試穿会や大抽選会、雑誌社も注目のフォトイベントなどなど目白押し！極め付けは櫻田君や実和子ちゃん達が続々
登場の「CUTIE」イベント！今年の秋もやっぱりラフォーレから目が離せない！！ラフォーレ原宿03-3475-0411



ワンピース：自作ワンピース
 指輪：自作 (battery)
 帽子：O.D.O.B
 ファッションのポイント：チャイルドパンク
 美容室：切ってナイ...
 今ハマっている事：手芸♡
 好きな音楽：パンク
 しのブ (18才)、高校生



BELLY BUTTON
 TOKYO BOPPER



ベスト：J.P. ゴルチエ
 ワンピース：J.P. ゴルチエ
 シューズ：SWEAR
 アクセサリー：GALALA
 美容室：チャオ バンビーナ
 今ハマっている事：物作り
 好きな音楽：ラテン、ジャズ、ソウル
 20才、フリーター



シャツ：？
 パンツ：自作
 シューズ：ヒルエアーで
 バッグ：文化屋雑貨店のものに手を加えた
 ファッションのポイント：えりを安全ピンで止めて丸えりぼく
 美容室：自分
 今ハマっている事：花火
 好きな音楽：ジャズ
 あべかつ (19才)、大学生



シャツ：古着
 パンツ：自作（改造）
 シューズ：ロボット（ラバーソール）
 ファッションのポイント：パンク
 美容室：バリカンひとつ
 今ハマっている事：SAX
 好きな音楽：スカコア
 くま（19才）、無職



ロングシャツ：フリーマーケットのお客さんのイラン人の方からのもらいもの
 スカート：ママグッズなのでよくわかりません
 シューズ：アンテナで買ったけど、どっかでも安く売ってるらしい
 ファッションのポイント：どこの国？
 美容室：友達
 今ハマっている事：友達
 好きな音楽：何でも
 あっきー（19才）、専門学校生



ワンピース：子供用のゆかた
後はサンタモニカの古着
ファッションのポイント：SALE用
美容室：アパリエ
今ハマっている事：麻雀
好きな音楽：パンク、オルタナ
29才、サンタモニカ販売員



シャツ：ミルクボーイ
スカート：古着
バッグ：自分で作った
ファッションのポイント：ロリータぽく
美容室：JIB
ヒノ（17才）、高校生



シャツ：できとうに下北
 パンツ：地もとで3年前のふるいの
 シューズ：地元さっ♡
 ファッションのポイント：ない
 美容室：自己流
 今ハマっている事：人みているのだ
 好きな音楽：そのへんの曲
 19才、専門学校生



パンツ：友達からもらった
 ファッションのポイント：民族っぽく
 美容室：SLUG
 18才、高校生



Gジャン：古着
 パンツ：BIG JOHN（月光クロージング製）
 シューズ：Buffalo
 ファッションのポイント：自転車とのコーディネート
 美容室：自分
 今ハマっている事：お料理
 好きな音楽：ハウス、トランス、etc.すべてのジャンル
 23才、プレス

Gジャン：BIG JOHN
 パンツ：BIG JOHN（月光クロージング製）
 ファッションのポイント：自転車スタイル
 美容室：自分
 今ハマっている事：マニキュア（ネイルアート）
 好きな音楽：民族もの（エスニック）
 29才、スタイリスト



シャツ：ヒステリックグラマー
 青のホルターネック：昨夜作った。
 パンツ：切りっぱなし
 ソックス：ルーズ!!!!
 アクセサリー：手作り
 ファッションのポイント：ルーズソックスとちょんまげ
 美容室：SHIMA原宿店
 今ハマっている事：日々の幸せ
 好きな音楽：ゴア
 くみ（19才）、専門学校生
 ??? 目の横のペイントは ???
 --- 蛍光ペンで描きました。ゴアっぽいメイクを研究中 ---



ブラウス：20471120
 パンツ：？
 シューズ：コージクガ
 ファッションのポイント：オレンジっぽい
 美容室：友達にやってもらった
 今ハマっている事：写真
 好きな音楽：パンク（ガールズ）
 ヨシエ（19才）、専門学校生
 --- 舌にピアスしたので、それも撮って下さい。---



シャツ：卓矢エンジェル
 スカート：卓矢エンジェル
 シューズ：文化屋雑貨店で
 ファッションのポイント：涼感で買った事
 今ハマっている事：川で泳ぐ
 好きな音楽：洋楽
 17才、高校生

ワンピース：W<
 シューズ：コージクガ
 バッグ：W<
 ファッションのポイント：髪の色とワンピースの色を合わせたところ
 美容室：Rison
 今ハマっている事：部屋をかわいくすること
 好きな音楽：デクノ
 18才、大学生



シャツ：古着を自分で改造
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ロボット
 ファッションのポイント：PUNK
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：PUNK Oi
 好きな音楽：PUNK
 21才、販売員



シャツ：マサキ マツシマ
 パンツ：マサキ マツシマ
 シューズ：地元のげた屋さん
 バッグ：手作り
 美容室：ヤスエさん
 18才、高校生



シャツ：ELT
パンツ：505 E
シューズ：ビルケン（ロンドン）
リング：グッドイナフ
ファッションのポイント：
気をはらない
美容室：友達
今ハマっている事：カメラ、DJ
好きな音楽：ハウス、ソウル
22才、美容師

シャツ：KNOTのシャツ
パンツ：代官山でみつけた無名パンツ
シューズ：コム デ ギャルソン
バッグ：吉田カバン
ファッションのポイント：ブルー主体
今ハマっている事：レコード
好きな音楽：
ダンスクラブック、70~80年代ディスコ音楽
19才、専門学校生

シャツ：ラフ シモンズ
パンツ：A.P.C.
シューズ：コンバース オールスター
バッグ：タイみやげ
美容室：HEVENS
今ハマっている事：さんぽ
19才、美容師

パンツ：エレクトリックコテージ
シューズ：コンバース オールスター
ファッションのポイント：ラフリー
美容室：MINX
今ハマっている事：DJ
好きな音楽：ハウス、ソウル
19才、専門学校生



シューズ：ノーネーム
ファッションのポイント：黒夢
美容室：ピカピカ
今ハマっている事：黒夢
好きな音楽：黒夢
うな（19才）、美容師



シャツ：ミルクボーイ
 パンツ：ミルクボーイ
 シューズ：ミルクボーイ
 帽子：原宿で
 ファッションのポイント：ソフトバンク
 美容室：自分で
 今ハマっている事：人間ウォッチング
 好きな音楽：ガールズ、パンク
 ヒップホップ、大衆歌謡



キャミソール：オゾン コミュニティー
 毛糸のキャミ：ヒステリックグラマー
 スカート：スーパーハッカ
 ファッションのポイント：髪の色
 美容室：GIRL LOVES BOY
 今ハマっている事：彼氏
 好きな音楽：カスケード
 16才、高校生



シャツ：BLONX（中野ブロードウェイ3F）
 パンツ：竹下通りで
 シューズ：竹下通りの安い店
 帽子：ウィーブ トシ
 ファッションのポイント：近くまで買い物なので、ない。
 美容室：友人
 今ハマっている事：新日本プロレス
 好きな音楽：pop
 みま（23才）、うたう人

??? バンドの人なんですか？ どんな音楽なんですか ???
 --- キワモノです。"魔太郎がくる!"とか"マッハバロン"とかそういう感じです。---

神田ホイ（ワイルドセブン）CD発売記念ライブ
 97.10.26 三軒茶屋HEVEN'S DOOR PM 7:00
 (問) 050-105-5940 (立川)



ブラウス：ダイエットブッチャー
 スカート：お母さんのおさがり
 バッグ：手作り
 ファッションのポイント：おそろいのバッグ
 美容室：自分
 今ハマっている事：おそろい
 好きな音楽：ロック、黒夢、チャラ
 ゆきちゃん（16才）、高校生

シャツ：ユキちゃんからのもらいもの!!
 バッグ：ユキちゃん手作り
 ファッションのポイント：おそろいのバッグ
 美容室：inxvice
 今ハマっている事：ユキchanとおそろい
 好きな音楽：黒夢、チャラ
 あっこ（16才）、高校生



ブラウス : OLIVE des OLIVE
 パンツ : OLIVE des OLIVE
 シューズ : もらいもの
 ファッションのポイント : クツの手書きのドクロ
 美容室 : DaB
 今ハマっている事 : ヘア カット
 好きな音楽 : パンク
 まゆ (18才)、専門学校生





シャツ：古着
 パンツ：古着
 シューズ：改造した
 ファッションのポイント：てきとう
 美容室：ソラリス
 今ハマっている事：旅
 好きな音楽：ハッピーハードコア
 ポツ（19才）、ソラリス美容師



ジャージ：月光（アディダス）
 パンツ：アディダス
 シューズ：アディダス
 バッグ：バービー
 ファッションのポイント：ジャージ
 美容室：2030
 今ハマっている事：自転車
 好きな音楽：ニューエナジー
 松井恵美（19才）、専門学校生
 -----p.36に自己紹介



つなぎ：TURBO（円艦服）
福原兼房（74才）、塗装業

--- 潜水艦に乗ってた頃からずっとこの円艦服（えんかんふく）を着てるんだよ。最近、若いのはつなぎを着るけど。先日600ccのバイクで奥多摩に行ってきたんだ。今度は房総半島一周するんだ。---



シャツ：古着
スカート：古着（自作）
シューズ：コージ クガ
ファッションのポイント：スカート
今ハマっている事：サイバグッズ集め
好きな音楽：いろいろ
リーダー（18才）、短大生

シャツ：？
スカート：自作
シューズ：U.S.アーミーの雪よけ付バッファロー
ファッションのポイント：殺したい程アイラブユー
美容室：友達
好きな音楽：ムード歌よう
イニキ（18才）、専門学校生
??? 雪よけはどこで買ったの ???
--- アーミー雑誌の通販で700円 ---

部屋関繁くん の自慢



ブラックライト

ブラックライトの横のプラスチックのコイルには蛍光カラーのプラスチックリングが通してある。ブラックライトに光るリングが、ゆっくり回りながら落ちるのを楽しむ。グッドアイデア。

フローリングの床にビニールシート。冬はとても冷たい。

生徒のような頭の、過激なヘアースタイルが止まらない関繁君の部屋。専門学校でインテリアを勉強中。ポップなロンドンのお店風の部屋。ブラックライトにプラスチックコイルのアイデアはイタダキ。



くつろぐ関繁君。

おまけ。



トイレグッズは赤、ライトも赤。



--- 部屋の取材はやらないんですか？ ---
FR: じゃ、やってみようか。

自己紹介コーナー

こんにちは。松井 恵美 19才 東京モードに通ってます。
夢はデザイナーになることで、前から「享楽主義」というブランド名は決めてあるんだけど、まだぜん活動してなくて、これから徐々に活動していこうと思ってるんです。
ジャージが大好き。冬 毎日のように着物を着ていた時も、その下にはいつもジャージ着てたし。特にアディダスのジャージが好きで、素敵にジャージを求め続けてます。踊ることも好き。この間ホコ天の時に表参道でゴアをかけてポチコ、ポチオ、たえちゃんと踊っていたんだけど、すごく楽しかった。みんなと一緒に踊りましょー！！太陽の下で踊るのは気持ちいいよ。
チャリンコも好き。これから地獄族の仲間と走りまわる予定。仲間っていてもポチオ（隊長）、ポチコ、あたしの3人だけなんだけど。ポチオにむりやり仲間にさせられたんだけど、なんだか楽しくなりそうでわくわくです。



和物に凝っていたころ（STREET No.92）

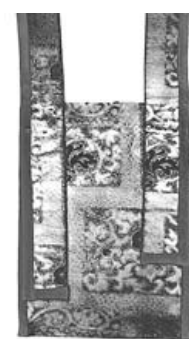
着物にはまった時作ったカエル
作り方

帯→	木内に入った 布分 ①	無土色 (ゴコは使わない)	木内に入った布分 ②
----	----------------	------------------	---------------

①で袋の布分を作って、②でひもの布分を作ります。
袋はふたになす布分を縫って折り返した両端を縫う。
ひもは②を点糸でカットした2枚の布を1枚の
糸田長い布になすように縫いあわせる。それを
さらに2つに折り返して縫う。
それぞれ出来上がったもののまわりにノイヒンク
テープを縫いつけると素敵。
袋にひもをついたら出来上がり！！



前面。ふたを開けたところ。 ひもは安全ピンで留めてある。



裏面。

最近よくはいてるパンツ
作り方

① ②
前 後
2枚 2枚

前と後の1/4を2枚ずつ裁断する。
王手前と後の布を中表にして①と②を縫いあわせる。①と②を縫いあおせた2枚の布を中表にしてあおせ それぞれの脇を縫いあわせる。
ウエスト布分と裾布分をそれぞれ折り返して縫ってゴムを通す布分を作る。この時ゴムを通すために2cm位ずらして縫いましょう。2cm位ずらした布分からゴムを通す。そしてひっくり返して表にしたらできあがりー！！



4年くらい前。福岡にいる時。ずっとショートだった。そして前からピンク好き。



この3人でTVの観覧のバイトをした。去年の夏はよくこの3人でいた。



今年の春のレインボー2000※に行く途中の車の中。
※



SMAILE SMILEというイベントの時。この頃はみんないて楽しかったなー。活気があった。

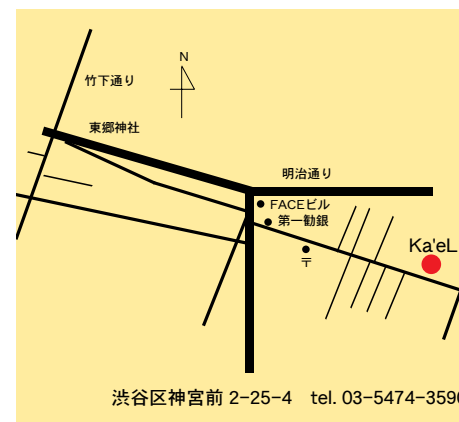


カ・エル '97'98秋冬コレクション



Ka'eL の New Collection だヨ

photographer: IKUMA

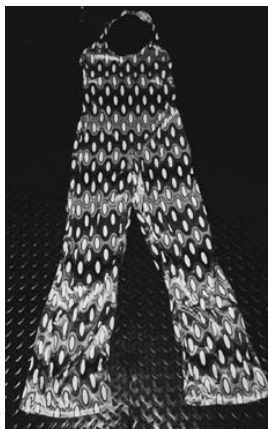


渋谷区神宮前 2-25-4 tel. 03-5474-3590

カ・エルの秋冬コレクションが8月24日に行われた。テーマは「ヨーロッパに占領されたASIA」。カ・エル オリジナルとアジアからのインポート、日本のインディーズとのミックス。スタイリストの青柳氏が率いるブランドだけに、コーディネートで映える服。テーマは一貫してアジア。嫁入道具用布団の金襴生地のデッドストックなど、自称生地フェチの青柳氏が探し回った生地はユニーク。オリジナルを展開してまだ2シーズン目で、オフ原宿に小さなお店が1件あるだけだけど、このレベルの高さは要注目。



ZOOK



パンツ ¥9,800



ズーク

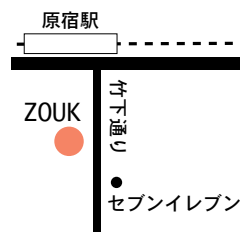
渋谷区神宮前 1-16-8 JUMABERU HARAJUKU 3F
03-5469-0186

★オススメCD & イベント

オススイベント：トータル イクリプス（コロンビア）
トータルイクリプスとは皆既日食のこと。1998年2月にコロンビアで起こる日食のときに行う野外レイヴイベント。

★コメント

ご来店お待ちしております。



ACCESSORY MARKET

アクセサリ マーケット 14:00~20:00（土：~13:00）
世田谷区北沢 5-33-3 03-5481-9306

★オススメCD & イベント

MATSURIのCD各種揃えてあります。

イベント：イクイノックス

レイヴイベント：OUTSIDE PARTY

★コメント

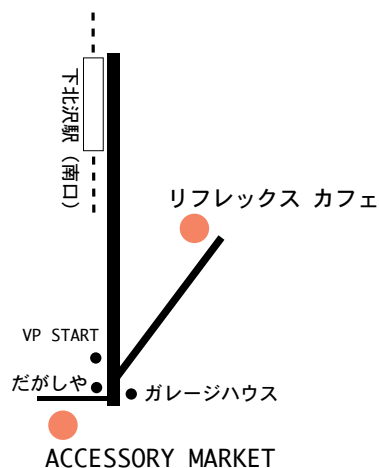
ファッションがフリーダムになってきたので、みんなのファンタジーな世界に対応できる服を提供していきます。



エスニックシャツ ¥2,900
ゴアパンツ ¥7,900
ハンドメイドバック ¥3,500



REFLEX CAFE



リフレックス カフェ 下北沢店（ゴアカフェ）
世田谷区北沢 2-14 ハニービル 2F 03-5481-9306

★友達の家感覚で遊びに来て下さい。



GYPSY



ジブシー

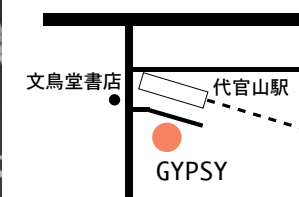
渋谷区恵比寿西 2-21-13 2F 03-3462-2454

★オススメCD & イベント

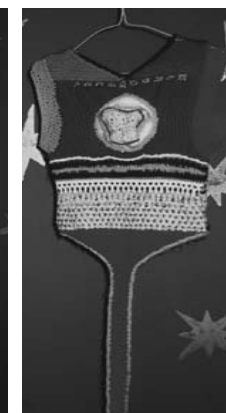
音を作っているミュージシャンの出入りが多く、サンプルCDを置いていってくれるので、それを店内のBGMにしています。最近ではドラムベースが多いかな。

★コメント

レディース物が多いけど、男の子も着れるので、気軽に遊びに来てください。足袋くつ下（800円）が大好評!!



ニットワンピース ¥36,000



ニットベスト ¥32,000

バイナリ

渋谷区神宮前 6-16-7 201 03-5469-0186

★オススメCD & イベント

CD：D.H.R

オススグループ：カストロ

イベント：MILK（10/10） MXi（10/12） 渋谷・屋根裏（10/25）

★コメント

ヨーロッパ・アメリカ・日本のテクノシーンのファッションを追及しているお店です。



ジャンピングシューズ ¥19,900



レーヨンシャツ ¥6500 パンツ ¥6500



ストレートパンツ ¥8,500

binary



Tシャツ ¥42,000



NEW FUNK

ニューファンク

渋谷区神宮前 6-16-7 202 03-5485-3033

★オススメCD & イベント

音楽はアンビエントで和やかに、心地よく。

★コメント

一点物が多く、商品の展開が早いので、こまめにチェックしに来て下さい。気軽に会いに来てね。



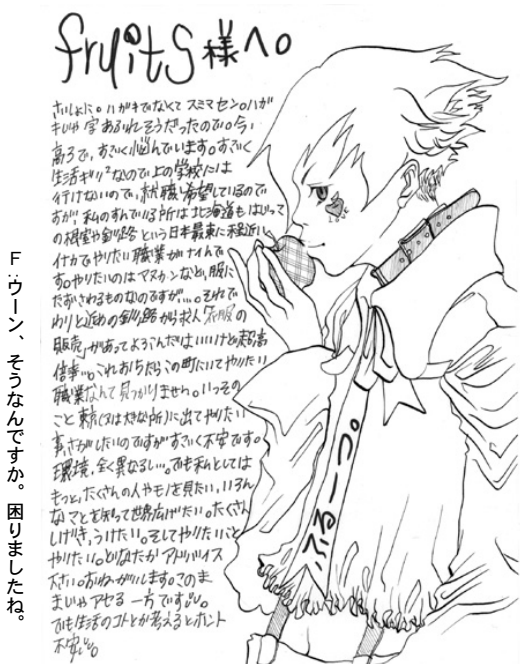
取材協力 ポチオ ポチコ

エンジェルの服はうちの母が大好きです。影響を受けたのかどうかかわからないけど、FRUITsの写真をみてから着物をひっぱり出してなんやかんやしてる。

F：それはうれしいことです。反対するお母さんが多いらしいのに。お母さん、やるなあ。

10月号を購入して♡ラブリー→あきさSANが自己PRにのってたのでめっちゃウレシカッす。
1号の表紙にあきちゃんらしき人がのってたので、「オオッ!!」と思いツレにいうって→とか「別人でしょ→」とかいわれてFRUITsにきこうと思ってたんですが。ウレシくて。私、手帳の表紙あきちゃんだし、はまってるんです。けっこう前、手紙書いたりとかはムリなんですか？教えて下さい。
LOVE♡LOVE♡AKICHAN（レズじゃないっす）
（愛知県 RIYO 高3）
F：1号の表紙はあきちゃんです。あきちゃんはしろうと有名人なんですわ。手紙は編集部あてに送ってください。あきちゃんに渡します。返事はできないかも…

9月号204071120のインタビューの中で、「チャレンジしてるんだぞっていう気合いがないと着れない服」とありましたが、そんなチャレンジ的な着こなしをしている人達に、人に見られていて、どんな気分かとか、はずかしいと思うとか、そんなことを聞きたいです。また、それをやって「ヘンだよ」とか「かわいい」とか反応のエピソードなんかを聞いてほしいです。
（現役高校生カウンセラー 高2）



（北海道 オオサワ ミオ 17才）

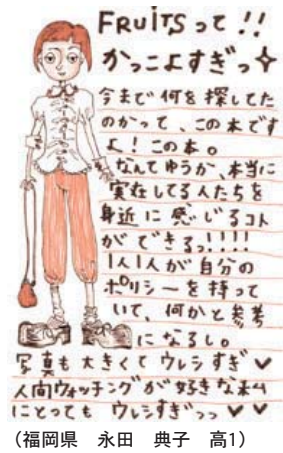
FRUITs 見終わって心地よいショック
感じてます。20年前に黒をよく着てたら、不幸があったと間違えられたり、右も左も黒一色のファッションになると日本にはきれいな色が沢山あるのにと思ったり…今、年中年令に関係なく黒が着られて、そして「エンジェル」が出てきて…ミンナどんどんチャレンジしてネ。イケテルおばさんの、でなければ親子のFruitsをしてほしいデス。
（静岡県 タダのオバサン 49才）

F：大人の方からの応援。うれしいです。FRUITsは年令に関係なく、カッコいい人が好きです。どんどん載せます。



F：私は幼稚園のとき「大人になったら何になりたい？」と先生から聞かれて大変困ったのを覚えています。そんな根元的なことを聞くなって。(笑)そして、大人の私は、いまだに、ホントに自分がやりたいことはこれ！自分のスタイルはこれ！と言えません。これだって思ってももしかしたら自分のカン違いかもしれないし、それは時間がたつうち、色々学ぶうちに変わるかもしれないし、なんか一生をかけて解く難題のような気がします。はたから、「あの人はやりたいことをやっている」ように見えて

はじめまして、コンニチワ。ストリートもいっつも楽しみにみてます。何回みてもそのたびに新しい発見が得られるのであきることがありません。
FRUITsの9月号はじめて買いました。(先月号はどこ行っても手に入りませんです)やはり東京の人はおもしろい人いっぱいいていいな—と思いました。(しかし、友人といつも話してるのですが、どうして全身20471120とかヴィヴィアンetc.の方がいるのでしょうか。お金持ちだ。)今のところピンボーおしやれでがんばっています。短大の服飾科です。今度、サークルの人々とファッションショーやる予定です。一回目もやって、大成功しました。これから服作りの日々です。大変だろうけど、すごい楽しみです。冬にやる予定なのでもしこっちに来ることがあればのぞいてくれればすごく光栄です。
(北海道 和田 典子)
F：ショーの予定がある方々、教えて下さい。仕事の都合さえつけば、見に伺いたいと思います。(でも行けなくても怒らないでね。)



（福岡県 永田 典子 高1）



FRUITsへの反響にびっくり。
毎日届く皆様からのあたたかい
(熱い?) お手紙を読むのが日課になりました。楽しいです。ありがとう。で、前号に引き続きここに紹介。これからも身の回りのこと、思ってること、教えて下さいね。たのみましたよ。

こんにちば。はじめてお手紙書きました。
私は高校に入ってからおしゃれに興味を持ち始めて、ファッションを研究するようになりました。研究ってしても、雑誌で東京の街の人を見てコーディネートの方とか髪型とかブランドの名前とかを真似してみたりするだけでした。でもだんだん自分はパンク系の服が着たいんだっていうのがみえてきました。
そんな時FRUITsを発見して、ホントに「これだ!」って思いました。私の友達でパンク好きの人が一人いて、そのコと二人で「すごい♡マジ?なんでこんなステキなの!かわいい(泣)」って大騒ぎでした。
私の通ってる学校は長岡市という所にあるんですが、そこら辺の人達は大きっぱに言うと、アジア系かコギャル系の服の人しかなくて、私と友達はFRUITsの人達まではいかないけど、かなりパンクなカッコなのですごく目立つんですよ。それがいやな訳じゃないんですが、参考になる町の人はいないんですよ。前から思ってたんですが、新潟って雑誌とかにのっても全体的に薄い感じなんですよ。なーんかイマイチって感じなんです。だから、町歩いてるだけで刺激がありそうで、東京という街にすごくあこがれます。
東京は行きたいけど、そんなにしょっちゅう行くことはできないので、FRUITsはすごく助かります。FRUITsはシンプルなひとでも小ワザがきてる人とか、「このスカートだけ売ってたら絶対買わないだろうな。」っていう服を私好みに着こなしてる人とか、載ってる人がほとんど参考になるんです!
(新潟県 みな 高3)

わたしは、いま中学校3年で、受験です。中学校は、すごくきゆうくつてたまらなくイヤです。まだトモダチがいるから、まだけど…。でも、なんていうか、あたしは、すごいいいなかに住んでるんです。だから、オシャレとかするのスキだから、もつというんなこと知りたいんだけど、そういう環境じゃないのです。かわいーお店とかもないし、フリマとかもないし、大阪とかならいったらあるけど、電車代いっぱいいるし、おこずかい少ないし。それにあたしの思ってることわかってくれる人がいない。東京とかなら、みんな自由に、スキなこと、やりたいことやってる。すこーうらやましい。あたしなんて、しばられてばかりです。髪の毛だって染めるのダメだし、パーマもだめだし。みんな同じような髪型ばかりでおもしろくない。FRUITsにのってる人たちは、あたしのできないことみんなしてる。すこーうらやましい。なんかこのごろ、このままフツウの高校行つて、フツウの人生おくるのこなって思うと、ヤル気がうわーってぬけてきます。自分がやりたいことしたい。でも、自分がホントにやりたいことも、実はよくわからない。どうしたらいいか教えてください。
(イノウエ セイコ)

F：いやですね、そういうの。でもうるさく説明されるのもイヤだけど。そういうときは、あばれちゃえ。(笑)

胸が悪い話→
この前(大分前です)古着テストな
あまりお金持ちではな
かッウゼ、と、あるお店(大分有名、
若者の間で人気。Fruitsにも
載ってる)に入ったので、その時
は私も真面目に服を見てても説明に来ない店員さんはい
ました。(セマだったのでも)でも、帰った時に、ヴィヴィア
ンの服を着てたら、すぐ、来て説明をしてく
れた。胸が悪い話です。本当。
ヴィジュアルで判断されてます。
仕様はいいけれど、うーん、現金だ
超PANKSな服が欲しいよ。
一緒に手錠して早く(笑)。
(埼玉県 川合 みずき)



F 8月7日深夜番組のSRSで大槻けんじの格闘ビデオ道パート5、タイマー録画に失敗、だれか録画してる人がいたら連絡下さい。

「サンクスの神田川オリジナルうなぎ弁当はなかなか美味しかった。焼肉弁当はちょっと肉にムリがあるな。期間限定で終わっちゃったのが残念。忙しくて食事に行けないときにずいぶん助かったのに。」

これが発行されたときには、もう終わってるんだけど、TBSの"そこが知りたい"で若者のストリートファッションみたいなテーマの番組が放映されているはず。そこでFRUITsが紹介されて、FRUITsに載ったことがある人が多数出たはず。うまく編集してくれていると良いんだけど。そこでたぶん僕の面が割れちゃってるんだよね。僕を見かけても、写真撮ってって言わないでね。(青木)

8月23日のブロードキャスターの山瀬まみのコーナーで「今若者に和物ブーム」みたいな番組が放映された。そのなかで編集の小島のインタビューがあったんだけど、30分程のインタビューが10秒程になっていたので、趣旨がちゃんと伝わなかったかもしれない。番組のエンディングで否定的なコメントで終わっているんで、ここで小島の見解を簡単に記しておきます。「着物は完成されているものだが、それにハサミを入れてリメイクしたり、和物を洋服と合わせたりするのは、かなり難しいはずで、高いコーディネートのセンスが必要。それが出来てはいいですけど、すばらしいことだ。それが出来る世代が生まれてきたということで、西洋に変なこだわりのある大人の世代にはできなかったことだ。新しい文化を作っていってほしい。」

その号と前号に載ったメーカー、美容室、店名の電話番号を掲載する予定でした。でも調べるのはなかなか難しいので、掲載を希望される方の自己申告制とさせていただきます。FAXにて正々名メーカー名、ご連絡先、ご担当者名をご連絡いただければ掲載させていただきます。確認のご連絡をお願いしますので、お電話番号とご担当の方のお名前を必ずご記入下さい。

ファッション関係のメーカー・お店等のスタッフ・アルバイト募集の情報を無料で掲載いたします。ファッション・美容・クリエイティブ関係に限定させていただきます。募集は月末締切で、翌月発行の号に掲載いたします。掲載時点で募集が終わっている可能性が高い場合にはご応募はお控え下さい。ご連絡はFAXで、会社名、職種、住所、電話番号、FAX番号、ご担当者名、募集条件をご記入下さい。掲載出来ない場合もございますのでご了承下さい。

読者ページを作りましたので、送っていただいたお手紙は掲載されるかもしれません。名前を載せられると困る人は匿名希望かペンネームを書いて下さい。できれば薬書にまとめて下さい。

こんなインタビューをして欲しいというご意見ご要望募集。

大阪に続き、福岡、仙台、名古屋、神戸あたりを狙っています。他の都市を含めて情報を募集します。こんなことが流行ってる
とか、取材するならこの場所だとか、美味しいお店とか。情報
下さい。

学生の木コ天
ファッション
ショー

先日原宿のホコ天で、都内のファッション専門
学生12人が合同でファッションショーをやった。
みんながんばるね。
(デザイナー) 天野潤 安藤慶次 高橋直樹
斉藤政幸 賀屋真裕美 広岡 松村昌幸
山梨幸介 高橋美香 中島智江 堀部悠 脇田

FRUITS 1-2"です。とても、うまいはじめて
2冊めです。わたしはおおもり人だったけど
高校(音楽...)から東京で通ってます。家に入っ
るんだけど、1つこう自由です。私服のカ、コナ
いんだけど、コナリちゃんだんげです。ぞもみわな
いーず。ぞも、カッは0.111111に置いて、物したいあそ
んだいするオシャレのしゅみがあうともだちがほし
いです。いつも1人で、かうかう 宿舎とかあるい
てます。だれかわたしとお友になって下さい
今、しゅみでデザイン画かいています。まだ枚だけ
とまだまだいります。音楽(ピアノ)かえるけどデザ
イナーにすぐあてがれます。それと、最近どこ
はすいたコーディネートがすきです。例えば、"コナリちゃん"
グラムラスとカネヘはまだ行ったことないけど
すてきなよろしくをみつけにせうたい行きます。前
いこうとして迷っていけなかったからこんどはせ
図をもって、アマゾンにほんみたいにたふれで
きれいなホタニがついたづらうすかったんだけ
ど、なつかうわきです。いろいろかいたと、とにか
服が大好きなことです。お友だちまっています。おながいします。

(東京都 オオハラ ミエ 16才)

友達募集のコーナー、これまた要望多いですね。編集部としてはどうしようかずいぶん悩んだのですが、試しにやってみることにしました。

友達募集の人の住所は掲載しません。

申込の方法を説明します。

友達募集の人は、編集部あての封筒に「友達募集コーナー」係と明記してください。
自己紹介、コメントは200文字まで。イラストO.K.
返信用の封筒に、自分の住所、氏名を書いて、80円切手をはって同封してください。

本に載る

友達になりたい人は、編集部あてのハガキに「友達コーナー」係と明記して〇〇さんと文通したいとか希望を書いて送ってください。

1ヶ月後編集部でまとめて、返信用の封筒に入れて、友達募集した人にお届けします。

要するに对话が始まるのは、少なくとも1ヶ月後からということですね。

少しめんどうな手続きになるけれど、安全で楽しい交流をしてほしいという編集部からの願いの表われですから。でも希望者が少なかったり、いなかったりしても悲しまないように。

私の好きなブランド、これから着たいブランド

- 1位 ミラクルウーマン
- 2位 ガブリエルチェルシー
- 3位 ヴィヴィアン ウェストウッド (高いからムリかも)
- 4位 20471120 (きばつすぎるからムリかも)
- 5位 BERRY BUTTON (靴部門1位)
ボタン
- 6位 バーコード
(東京都 会社員 18才)

F: なるほど



(佐賀県 デジマニアックス ♀)

洋服で自分を表現することは、簡単なようですが、自分らしさを出すには、たくさんの中から選ぶセンスが大切だと思います。私も自分の好きなものを探して、自分らしさを洋服で表現したいです。これからはすばらしいうえ雑誌を作って下さい。オシャレも1つの芸術だと思うので..。

(青森県 風)

クリストファー ネメスは一体どこで手に入れることができるのでしょうか。名古屋にはないのでしょうか。ネメスのオーバーオール欲しいんです。どうしてもなんです。気になって夜も眠れんっちゃうわけです、ハイ。周りに知ってるような人はおらんし、知っとりそうな人に聞くのも、えっ、知らないの？って目で見られそうで気がひけるし。Fruitsのみなさんが頼りなんです。(愛知県 きむら えつこ19才)

F：お店は3店舗あります。telは
東京-03-3401-2123
大阪-06-532-3878
福岡-092-732-8877
お店の電話で、店員さんが少ないので、土、日や夕方
は避けてあげてくださいね。
オーバーオールは28.800円から、通販は基本的にして
ないそうです。

20471120 スタッフウインドブレーカー&インビテーション漫画プレゼント
当選者発表

静岡県 志村 直子 様
大阪府 中川 雅美子 様
北海道 和田 典子 様
新潟県 内藤 桂 様
三重県 国島 里恵 様

ものすごくたくさんの方から、ご応募いただきました。
イラスト、FRUiTSの感想も一緒に書いてくれてありがとうございました。

TEL・(052) 212・0130

3号でインタビューした卓矢エンジェルですが、お店の連絡先を掲載していませんでした。



第2回目の、あきあきコーナーです。前回で私のへなはちこの字が
1ぼれてしまいましたね。今回はきれいな字を書こうと努力します。

女のろらしさって何でしょう。かみの長さもね、
あんまりはかないし。そこで、料理をする人になる、
と決心。4月の手作り料理 みなさんも挑戦してみてください。

【お題】さわやかジュース 3分くらゐワッキング

1, レモン半分をしぼる。→ 2, グラニュー糖を同量、グラスに入れる。
→ 3, 氷をいっしょに入れて → 4, 水を注ぐ → すっぱくておいしい。



ナツハ、フルーツ、ナツハ、フルーツ、ズットフルーツ、フルーツヨロシク、フルーツバンザイ

【お題】ぶどうっ子 フルーツ、ズットフルーツ、フルーツヨロシク、フルーツバンザイ

1, きょうほうをあらがじめ度をむいて → 2, 今どう庫でかためまして、
3, うっそー、できあがりー。2作品とも力作ですが、料理とは
言えませんね。なかれ著ですからゆるして。

男の人で料理できる人は、そでます。4月めたいな下手著に。

前略お元気ですか?
あきあき新開

最近、ピオス作りに熱中です。

ガラスの、みちやんに考えてもらって。これは、
作り方は、めっちゃ簡単。慣れたら10分や5分で仕上がるよ。

☺ ハンズで1本100円〜200円のアクリルを買ってきて、適度な長さにライター
で、あぶりやわらかくなったところで、そこをハサミでセカる。
あとは、先を糸でやり、つめやりでけずってとがらせて、できあがりー。
けずるのは、けっこう本気がいるので大変かも。4月は通学の時の電車
の中で、ひたすらやってます。これもアリですよ。

☺ 100円ショップで売ってる、車輪がのアクセサリー。も同じように、車輪の
真ん中をセカって、ハートのビーズ(これも100円ショップで買入)をはめこむ。
これでオリジナルのボディピオス完成。
☆がわいいので言試してみるべし。☆

声をかけてくださる人、ありがとう。

お手紙もたくさんもらいました。とくに女のろからがめくって
うれしいです。

でも自分の知らない人に「あきちゃんですよね」とか言われると
おどろきます。あとは「かみの毛伸びたね」「何氏と別れちゃったん
だって〜!」とか、何で知ってるの?と思いますね。
これからはいろんなコトにチャレンジしてがいびります。
文章が下手で「言葉ににくいけど」ごめんください。
今4月ともフルーツ・青春サンとつるんでいきます。

Thunder Ball 4月号

8月はGEARで2回・SHELTER・Flightと4回ライブ
をやりました。夏休みはライブ天国に参戦しました。
ジャンルは、パンク・ガレージ・ハードコア・グランジです。
メンバーは、ギター-えい(21) ベース あや(18) ドラム ちばちゃん(14)
と平均年齢が低く、パワフルでめきろい3人。
目標とするバンドは、新宿JAMを中心に活動している
ハウリングギターと、ファイヤーエンジンです。ライブなんかめっちゃ
かっこよくて、あこがれの先輩バンドです。
今のところライブ予定は10月20日新宿JAMで7:00から
やります。興味のある人は、ぜひサンダーボールを見にいってほしいませ。



最近お気に入りのもの

インタビュー

シンイチロウアラカワ

荒川 4月の東京でのコレクションで、
デビューしてから何年目になるん
か?

荒川 4年目です。

FR 8シーズン目ですか。一番初
めのコレクションは、パリでやっ
つたよね。

荒川 そうです。

FR パリに乗り込んでから最初の
コレクションまで、どれくらいの
期間があったんですか?

荒川 3年間パリで学生をやっ
て、その間にちよここと作って
たもので、卒業してすぐに友だ
ち4人で合同コレクションをや
ったんです。2回目にエスパ
ス・コミンでやったショーを
Contemporary Fashion に掲
載してもらったんですよ。

FR あれが2回目なんですか。そ
の前はパリで3年間も学生をし
てたんですか。

荒川 高校を卒業して、田舎から
東京に出てきたんですが、その
時にクリストファー・ネメス
のお店(ゼクトア)に遊びに行
ったんです。原宿の同潤会ア
パートの裏の車庫のところに
あるときで。その時ショッ
クを受けたんですよ。その後
に、洋服やろうと思ったき
っかけは、その辺にあったと
思うんです。ずっとネメスさん
と一緒にやれたらいいなと思
って、パリで学生をしている
ときに、ブックを持ってネメ
ス

さんのところに行っ
たんです。ネメスさんはロ
ンドンに住んでいるとばっ
かり思っていて。その時、
たまたま、ネメスさんがロ
ンドンのショールームを
作りにやっていた。

FR ネメスのお店ですか?ロ
ンドンにはないですよ。

荒川 お店じゃなくて、カム
デンタウンにショールーム
みたいなを作ろうって来
てたんです。東京の友達に
ゼクトアに問い合わせ
てもらって。連絡先を聞
いたら、そこに居るとい
うので、そこにブックを
持って行って。でもあ
の人はアシスタントとか
をとらないから。たまた
まそのとき工事中で、今
のゼクトアのお店みた
いな感じに。

FR 内装?

荒川 人手が足りないから
手伝って。FR なるほど。

荒川 それから、ネメス
がロンドンと東京を行
ったり来たりしてたの
で、ロンドンに来た時
は、パリから出掛け

で行って、バタ
ーンのとときに手
伝ったとか、東
京で新しいコレ
クションを作る
時に、パリから
東京まで行
って手伝って
もらったり。あ
ち行ったりこ
ち行ったりして
、ほとんど学
校には行ってい
ない状態でした。

FR へえ、ネメスとは学生の
時にそんな感じ
でやっていたん
だ。東京でだ
と思ってたん
ですけど、ロ
ンドンでな
んですよ。

荒川 ネメスさんの滞
在期間が2カ
月とか1カ
月半とかあ
ったんです。そ
の間は、パ
リの学校を休
んで、ロ
ンドンに行
かせてもら
って。し
ばらくロ
ンドンに
来ない時
期には、一
緒にやり
たかった
ので、東
京です
と手伝
わせて
もら
って。

FR パリの学校には籍
はあったん
ですよ。

荒川 ありました。卒業
したら、東
京に帰
ってき
て、ネ
メス
さん
のこ
ろに
働
くよ
うな
話も
あ
った
ん
です
。で
も卒

業前にパリに帰
って、服を作
って発表
しちゃ
ったん
です。そ
れから
パリの
お
店に
置
いて
もら
える
よう
にな
って。
そ
こ
から
ゴ
ロ
ゴ
ロ
転
が
り
な
が
ら
現
在
に
至
る
み
たい
な。

FR エスパス・コミ
ンの裏で、ア
トリエ
みたい
なの
をや
って
いた
のは、
い
つ
頃
な
ん
だ
す
か。

荒川 学生を卒業
するころに
4人でや
った合
同コレ
クシ
ョンが、
19区
とか
20区
とか、
あ
ち
ち
の
ほ
う
だ
っ
た
ん
で、
人
も
あ
ま
り
来
な
か
っ
た
ん
で
す
よ。
自
分
が
ひ
と
り
で
コ
レ
ク
シ
ョ
ン
を
や
る
と
い
う
こ
と
に
な
っ
て、
場
所
探
し
で
町
を
ぶ
ら
ぶ
ら
し
て
た
ん
で
す
よ。
た
ま
た
ま
エ
ス
バ
ス
・
コ
ミ
ン
の
前
を
通
り
か
か
っ
て、
「
なん
だ、
こ
んな
所
に
で
っ
か
い
ス
ペ
ー
ス
が
あ
る
じ
や
な
い
か。
」
と
入
っ
て
行
っ
て、
「
す
い
ま
せ
ん。
フ
ァ
ッ
シ
ョ
ン
・
シ
ョ
ー
を
や
り
た
い
ん
だ
す
が。
」
と
い
う
の
だ。
FR フ
ラ
ン
ス
語
で
す
か
い
な
あ。

荒川 ア
ント
ニ
ー
と
い
う
ア
メ
リ
カ
人
の
黒
人
が
そ
の
オ
ー
ナ
ー
だ
っ
た
ん
で
す
け
ど、
入
っ
て
い
っ
た
ら、
「
金
を
持
っ
て
い
る
の
か?
」
と
い
わ
れ
て、
「
持
っ
て
ない
で
す
け
ど。
」
と
い
っ
た
ら、
「
じ
ゃ、
だ
め
だ。
だ
め
だ。
」
と
い
っ
た
ら、
「
ち
よ
っ
と
待
て。
」
と
い
っ
た
ら、
「
こ
こ
で、
デ
ザ
イ
ナ
ー
の
ス
ト
ッ
ク
の
セ
ー
ル
を
企
画
し
て
い
る
ん
だ
け
ど、
そ
れ
を
手
伝
っ
て
く
れ
な
い
か。
」
と
い
っ
た
ら、
「
ま、
い
い
か。
」
と
い
っ
た
ら、
そ
れ
で、
そ
こ
を
手
伝
う
こ
と

になって、パリでプレスをしているゾエと自分で、いろんな知り合いのデザイナーとかに連絡したりして。

FR ソエさんとはもう、知り合いだったんですか？

荒川 知り合ったのは、卒業してすぐだったんです。二人でいろいろ他のデザイナーのところに電話して、「企画があるんだけど、ストックを持ってたら出さない？」って話して。で、そうこうしているうちに、アントニーとも仲良くなってきて。あるとき、「お前、話に聞いたら、アパートで家庭用ミシンで服を縫っているそうじゃないか。」って言われて。「そうなんですけどね。」って話してたら、「工業用ミシン、買えば。」って言われて。「下から苦情があるから、工業用ミシンでは縫えない。アパートでは縫えないから。」って。それしたら「じゃ、工業用ミシンをここの裏に持ってきて、縫っていていいよ。」って言ってくれたんです。それで初めて工業用ミシンというのを買って、エスパス・コミンの裏ですつと夏の間ガーツと縫ってたんです。その間エスパス・コミンは工事中で。いろんな業者さんとかやって来て、ガンガンやりたり、ペンキを塗ったりしてる時に、裏でガーツと縫ってたんですよ。それが第1回目のパリ・コレの服になるんですけど。エスパス・コミンはパリコレでよく利用されていたので、アントニーに、サンディカとかいろんな関係者

から「その場所で誰がショーをやるか教えてくれ」って電話がかかってくるんですよ。「最初はジャン・コロナで、ヘルムト・ラングがあつて、その次に、コスチュームナショナル。最後は日本人のシンイチロウ・アラカワがやる。」って勝手に言っちゃったんですよ。「いや、そんな話、聞いていないよ、おれ」



1回目のコレクションなんです。2回目もそこを使わせてもらったんですけどね。今は回りの苦情でショーはできなくなっちゃったんです。ジャン・コロナって、今は大きいスペースやつてるじゃないですか。あの当時、エスパス・コミンだと小さかったので、中庭にテント張って、ロックをガンガン流

って。(笑)

FR 勝手にそんな話になったんだ。荒川 「アントニー、何、今の話？」

って言ったら、「お前、こゝでショーをやるんだよ。」って。お金もないし借りられないっていう話をしたら、「分かったから、そういうのはいい」って言ってくれて。結局、そこを無料^{ただ}で貸してくれて、そこで作った服を出したが、

して、結構音をうるさくしていたら。回りの人からの苦情で、ショーのための使用は禁止という条例が出ちゃったんです。

FR 条例が出ちゃったんですか。荒川 市が許可を下ろさないというので。でも最近、また、やってますよね。FR でも、減ってる。使っていないかな。

ボール箱を持っていくと、「見せる」って言われて。お客さんがいっぱいだったので、端っここのほうで段ボール置いて

15分ぐらいボールと待ってて。「時間ないから、さっさと見せて」みたいな感じで、広げさせられて。でも反応が、「おっ」という感じだったんですよ。向こうも真剣になって服をピックアップして、裏のオーナーのところに持って

いって帰ってきてって。「オーケー」って言うんですよ。「これとこれとこれを、次のシーズンの初日に持ってきてく

れ。」って言われたんですよ。「OKだったねー」とか言って出てきて、「やったやった」とか言って。自分は1件あればいいだろうという感じだったんですけど、アブサントというお店が新人にかなり良いから、持って行って見せなさいって友だちに言われて。持っていったんですよ。そうしたら、マリ

ア・ルイザよりももっとOKで。

FR もっとOK。(笑) 荒川 次のファッション・ウィークの時に、ショーウィンドウに飾ってあげるという話になって。で、「なんか、良かったねー」って感じで。アブサントとは、結局、2シーズンぐらいだったですかね。アブサントが1件あればいいやって思っちゃって、マリア・ルイザには、次のシーズンから、電話もしなければ行きもしなかったんです。いま考えてみたら、なんてバカなことをしたんだろうって思うけど。

FR マリア・ルイザはちょっと高級系ですものね。行く時、緊張しました？

荒川 うーん、緊張はしてたかもしれない。審査をされるというのがいやなんですよ。

FR そうですね。僕もいやです、なんか意見を言われるのは。褒めてもらうのはうれしいけどね。

荒川 自分が尊敬している人とか好きな人に何か言われたら考えるかもしれない。多分考えないとは思うけど。全然違う人に何か言われても、「なんかね。」って思うし。東京にいた時も、みんなコンクールとかに参加するじゃないですか。ああいうのが、すごく嫌いです。要するに、審査員のために服を作

るとというのがいやで。応募する時に審査員の名前がでてるじゃないですか。

「誰々のために」という感じで洋服を考えなくてはいけなくて、自分自身でなくなっちゃう。自分の好きなデザイナーが審査員だったら審査してほしいとかってあるけれど、そうじゃない人が審査員にいて、ああじゃないこうじゃないとか、ここを直せとか、あれをしるとか言われるのはいやだし。大体、作る人の個性があるじゃないですか。審査員とは違うものを持っているわけだし。だから、そういうのを審査するというのは、なんか違うんじゃないかなって。

FR ヨーロッパって、そういうのは無いんですか。

荒川 あそこでショーができなくなっただ、他の場所を探さなきゃって。レビュビュリックの今回マルタンがやった場所とか色々なところで行ったりしましたね。

FR パリでコレクションできたのは、色々偶然なことがあったんですね。荒川 あの時、本当に色々。お店にしても、1回目のコレクションをやった時に、アブサントとマリア・ルイザの所に行ったんですよ。それまで聞いたこともないし、行ったこともないし、どんな店かも知らないし。友だちが、「せっかく、お前、服作ってるんだから、見せに行ったら？」って言うから。パリでは、マリア・ルイザという店とアブサントという店があるからそこに行けて。置いてもらえることはまず無いと思うけど、意見を聞くだけでも勉強になるから持って行けて言われて。段ボールに服を入れて、アポイント取って。最初にマリア・ルイザに行ったんです。マリア・ルイザの場所って、カンボン通りじゃないですか。僕が住んでるベルビルから、服が沢山あるからタクシーに乗って、ダーツと行ったら、普段行かないようなところにタクシーがどんどん入って行って、シャネルのお店とかが出てきて。場違いじゃないかなって、こんな所のお店に置いてくれないで。服とか、見せられるのになって。でも約束しているから見せなきゃしょうがないじゃないですか。段

荒川 スタジオベルソーという学校に行ってたんですけど、そこは点数が全く無いんです。他の学校、エスモードとかって、やはり点数制じゃないですか。学期が終わると評価があつて、点数がつけられていくんですけど、スタジオベルソーでは全く無いんです。すごく自由な学校で、色々な方面に卒業生がいたりして。卒業生はフランス人が多いですよ。イザベル・マロンとかコリンヌ・コブソンとかマルティン・シトボンとか。その辺の人たちが、結構いたりして。で、点数が全くつかなくてみんな同じ。毎週、課題があつて

…。

FR 毎週、あるんですか？

荒川 毎週金曜日に発表会を、みんなが集まってやるんです。入学のときに学生が100人くらいいたとしたら、半年でその半分になっちゃうんですけどね。先生が評価をしていくんですけど、評価の仕方が点数制じゃなくて、誰が一番とか誰が良いというのは無くって、「ここの点がすごく良いね、でも、この辺を少し直したら良いんじゃない」という感じで。みんなの前でやるんですよ。普通だと、例えばデザイン画を描くと終わりとかなんですけど、その課題はテーマがひとつ与えられて、何をやってもいいんです。例えば、人形を並べてファッションショーをやっちゃう生徒もいたし、デザイン画を飛びだす絵本みたいにした人もいたし、



クレヨンのなぐり描きみたいなのや、色々なバージョンがあって。でも点数が無くて、誰が一番、誰がベケというのが無いので、みんな自分が一番という気持ちになっていくんですね。でもバリのファッション業界のシステムというのは、すごくそれに近いというか、ズバリのものがあって。個性がすごくそこでは生きるんですよ。その学校の中では、一番もベケもないから、みんなスノッパな状態になるんですよ。要するに、全員が一番という世界になつてくる。学校を卒業して、バリのファッション業界に入った時に、どこでも通用するくらいのスノッパさみたいなものを身につけて卒業していく。FR なるほどね。本物がどうかは分からないけど、自分に自信を持っている状態になつてる。

荒川 それが、ある意味で、パリっばいところかな。

ジェラという人が出てきて、服はかちつとしていたんだけど、一見手作り風というか、味やテイストが前に出ている。その後、若手のデザイナーが出やすくなってきた。

FR マルタンが、切り開いたということが言えますか。

荒川 そのあとで、ジュリー・ベッツとか、ジュリー・スカランドとかというのが出てきて。その後にジョン・ガリアーノのクチュールというのがボンと出てきて、その一歩前にいた僕らの世代の人たちが、すごくやりづらくなつた時代ですね。

FR 今の状況ですか？

荒川 今のちょっと前ですね。パターンを知っている人がちゃんとして、そしてデザインを起こす人がいる。そういう状態に若手のデザイナーが行くまでに、ジョン・ガリアーノがやってしまった。ジュリー・スカランドにしても、もし、もう少し大きくなって、ジュリー・スカランドというデザイナーがいて、パターンナーがいてという、そこまでいったら違った形になったと思うんですけど。まだ始めたばかりだから、自分で何でもやる。パターンから縫製からサンブル化というところまで自分でやるじゃないですか。そこに、クチュール、ジョン・ガリアーノというのがドンと来たから、すごく厳しい時代だったですね、あれ以来。フランスの人に言わせれば、要するに、

FR 課題って、どんな課題ですか。

荒川 例えば、来週はマドンナの洋服を作ってきてくださいって。

FR ああ、なるほどね。

荒川 自分のイメージするマドンナの服を作ってくる人もいるし、絵にしてくる人もいるし、人形みたいなを作る人もいるし、色々です。

FR 学校では、その発表の時以外はどんなことをするんですか。

荒川 クロッキーを描いたりとか。クロッキーもモデルさんが来るんじゃないくて、学生をモデルにして、スタイリングも学生がして。それを、クロッキーするとか。年の最後にベルソンファッションショーというコレクションがあるんですけど、その時のテーマも学生が決めるんです。今回は豚とか、自分らの時は、テーマがヌード。学校のショーとして生かすために、先生がある程度調整して、先生がデザイナーで、

元々あったフランスのクチュールの文化というのを取り戻す。粗雑なものと言ったら変かもしれないけど、若手がドゥツと出てきて面白くはなつたけど、どこか削っていかなきやいけない部分というのがあつたみたいで。そういう流れだったというか。

FR なるほどね。もともも、そういう流れだったものを、最初に切り崩したマルタンはすごいパワーですよ？

荒川 そうですね。あの当時まだ学生だったんですけど、僕がネメスが好きだつて友だちが知っていたから、友だちから電話がかかってきて、ネメスの服が桎山に置いてあるとか言つて。そんなはずないだろうって見に行ったら、ネメスじゃなかったんですよ。裏地が出てて、ぼろぼろで、袖がどーんと長くて。

FR マルタンだった。

荒川 それが、マルタン。

FR そうなんだ。マンタンがネメスに影響を受けたっていうのもあるかもしれないね。

荒川 ネメスとロンドンでやっている時、ジュディ・ブレイムに、「パリに住んでるんだろ、パリで誰がおもしろい？」って聞かれて、「マルタン・マルジェラという人が、今おもしろいですね。」っていう話をしたんですよ。そうしたら、隣にクリストファーがいたんですよ、マルタンも確実にお前の影響を受けているよ。」って、ジュディが

学生がアシスタントのような状況になつているんです。

FR 服の作り方とか構造とか縫い方とか、そういうのは？

荒川 そういうのは、あまり無いですね。

FR そうなんですか。

荒川 ほとんどデザイン専門っていう感じで。

FR テーラードの作り方とか。

荒川 無いですね。

FR 自分で勉強するしかないんですか？

荒川 週に一度、パターンの授業はあるんですけど、それだけじゃほとんど何もできないです。だから最後のコレクションではストレッツの生地とかが多かつたりして。その代わり凝っている服を作つたり。フランスのシステムって、デザイナーはデザイン、パターンナーはパターンというチームでやるじゃないですか。イギリスとか日本のデザインの勉強の仕方というのは、デザイナーはパターンもしっかりできてという、いわゆる、テーラードの服のシステム。パリではデザインのスペシャリティとパターンのスペシャリティと一緒にチームを組んで、良いものを作つていくというシステム。デザイナーは服のアイデアだけを追求していくんです。

FR フランスのデザイナーはそんな感じで、服は自分では縫えなかつたり

ネメスに言つてたんですよ。

FR ジュディが、ネメスに？ そのすごいネメスが日本にいるんだもんね。

荒川 マルタンの服は完璧にクチュールですよ。最初のジャケットとか見ても、服を知らない、あれはできないですよ。

FR すごくちゃんと作つてあるんですよ。最初のコレクションとかつて、スーパの袋を使つたりとかしてたけど、その時の袴みたいなパンツとか、今から見るとすごくきれいなんですよ。あの時、あんなの着れるのになつて思つてたけど、当時からちゃんと作ってますよね。見せ方がすごくアバンギャルドだった。ネメスに以前にインタビューした時に言つてました。「みんな、おれのまねばかりだ。ジュリー・ベッツもそうだし、マルタンもそうだ」って。マルタンとはどこかで会つたらしくて、

「でもマルタンはいいやつだった」って。

荒川 イタリ

アで会つたつて言つてました。

FR 「ジャン・コロナのアイデアなんか、おれのアイデアじゃな



するんですか？

荒川 自分の知っているデザイナーで、服の構造を知つてるといふのは、オートクチュールの学校とかを出てきたデザイナーじゃないですかね。友だちのジュリー・スカランドとか、ベルソールなんですよ。マーク・ルビアンにしても、パターンの所から出てきた人じゃないです。フラッド・サタルも南仏の劇団に作っていた人だし。だから、ジョン・ガリアーノが50年代のクチュールのファッションで、パリでやりましたよね。あれが、本当にずばりフランスのシステムの象徴みたいなもので。ジョン・ガリアーノというデザイナーがいて、その下にクチュールのクチュリエがいて。

FR じゃデザイナーは、本当にスタイル画とアイデアを出すだけ？

荒川 あとは、ブランドのディレクションみたいなのをやっていく。

FR でも若いころは全部自分で縫つたりしなきゃならないじゃないですか？

荒川 そうですね。

FR 荒川さんも、そうですね。逆に困りますよね。

荒川 あの当時、僕が出た当時って、同年代でジュリー・スカランドとかマーク・ルビアンとかフラッド・サタルとか出てきたじゃないですか。あの当時って、すごく僕らが出やすい時代だったと思うんですよ。マルタン・マル

いか」って。その通りなんだけどね。

FR ネメスとは、結局、どれくらいの間ですか？

荒川 すごく短かつたですよ。コンタクトがあつたのは、学生の2年生後半から3年生いっぱいとか、そういう感じだったんですけど。結局、行ったり来たりじゃないですか。だから、全部合わせたら半年とか、そんな感じじゃないかな。

FR 延べにすると、1、2年？

荒川 コンタクトがあるのは、でも今もそういうコンタクトはありますから。FR そうですよ。パターンや制作のところが手伝つてたんですか？

荒川 最後のほうは、そういうパターンとかも引かれてもらつたりとかしたんですよ、最初は色々やりましたよ。

FR 壁紙貼りとか。

荒川 壁貼りから、ロンドンのパーティでは飯も作ったし。朝飯を前の日にスーバーで買って、朝作ったり。ロンドンでは、そんな感じ。

FR かなりネメスの影響を受けちゃいますよね。

荒川 あの人のパターンのやり方とか見てても、やっぱり普通のパターンのやり方じゃないじゃないですか。すごく短い期間だったけど、そういうのが勉強になったし、服というのは人間が着るもので、ボディが着るものじゃないという、なんか、そういう感じがしたんですね。わからないけど、マルタンとメネスの違いは、マルタンはボディがあつての服だし、メネスはムニユムニユとした人間の体が基本になつてゐる。

FR やわらかい体が基本ですか。

荒川 マルタンの服はダーツ処理とかが多いじゃないですか。それは、袖がこういうふうに曲がるって、ボディの上で考えているダーツ処理の仕方っていう感じがあつて。でも、ネメスの場合は、人間が着たときにすでに手が曲がつていて、ピンとなつてないですよ。着たときに曲がつているから、袖もそうやって曲がつてなくちゃいけない。それをダーツで曲げるんじゃないくて、もう既に曲がつた形をしていて、

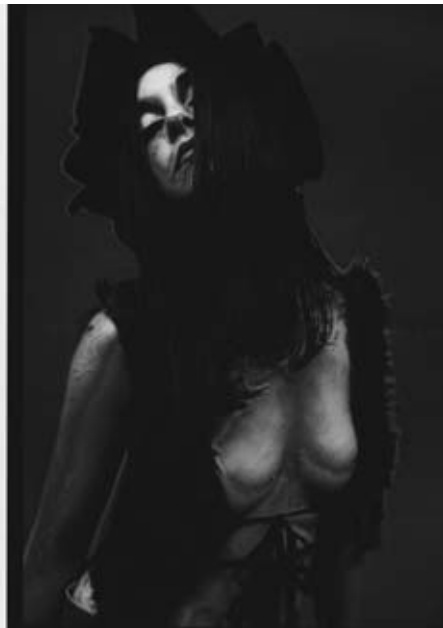
これが普通なんだよという。

FR なるほどね。で膝もそうだったということなんですよ。膝の位置も決まってますもんね。

荒川 そうですね。

FR それはとても根本的なことだから、そのコンセプトを取り入れたら、ネメスの服になつていっちゃいますよね。

荒川 ネメスの場合は、人間が着るということが基本になつていて。それは、すごく勉強させてもらったんですね。ボディで針も使わないし。人間が着るということだけじゃなくて、ネメスさんと話をしていると、「じゃ、人間というのなんじゃない」みたいなところまで話してくれるから。ネメスさんはダイレクトには言わないけども、あの人を見て生活していると「人間、クリストファー・ネメス」というのが出てきて



いるし。そういう部分では、マルタンの恰好良さとネメスの恰好良さというのは、全然違うなつて。自分は、やっぱり、メネスのほうが、一瞬見た瞬間に暖ったかさが感じられる。マルタンは、噛めば噛むほど味が出てくるみたいな感じ。

FR マルタンはアーチストだしね、完璧に。ネメスもそうだけど、違う系かな。

荒川 洋服のテクニクというところ、ネメスさんから勉強した部分は少なかつたと思うんですけど、もっと洋服を作る前の段階の部分がすごく勉強になつたかなつて思います。

FR 最初の頃のコレクションでは、ネメスのくせみたいなものを取るのに苦労してますよね。

荒川 やっぱ影響された部分がすごくあつて、そこから抜け出そうという、

そういう意識があつたんだだけ。でも、よくよく考えてみると、人間って、やっぱり「好きなものは好きだ。」というのがあるじゃないですか。そういうのを、無理やり葛藤して、それじゃないものを作ろうと思つても、結局無理だつたんですよ。例えば、生地とかも、一回エナメル素材とかビ

があつたし。今は吹っ切れて、似るものはないがなしみたいな、その辺がすごくいい感じかなつて思います。いま初めてその話を聞いて、影響といつても随分根本的なことだったので、抜け出そうとしても無理だなつて思いました。もうちょっとデザイン的なことかなと思つたのが、根本的なコンセプトの部分だったので。人の体に合わせて作るとか、そこから否定しちゃうと何も出てこなくなっちゃいますよね。

荒川 ネメスさんはイギリス人じゃないですか。イギリスで20年間生き続けて日本に来たんですね。自分は日本人で、日本で20年間生きて洋服作る時に、その20年間に生きてきたものというのが、出るじゃないですか、必ず。人柄とか。そう考えた場合に、ネメスさんが持っているカルチャーと自分が持っているカルチャーとは、根本的に全然違うものなんだというのが、一緒に話をしてても分かるし。仕事のやり方を見てても分かるし。あの人が好きなものと、自分が好きなものとが違うし。似ているかもしれないけど、どこかで根本的に違うんですよ。日本人特有の引つ込み思案のところ

が自分にはあるかもしれないけど、向こうはもっとラテンに近いし。イギリス人ってラテンではないけど、そっちに近い部分がちょっとだけ見えたりする。最初の話に戻るかもしれないですけど、

自分がパリで始めたからと言つて、フランススタイルで向こうでやり続けていくつていうのは、根本的に不可能だし。フランスの人は、日本人の僕にそれは望んでいないですよ。

FR フランスに同化することを、フランス人は望んでない。日本人は日本。荒川 日本で日本の文化を大切にしないんだ、日本人なのにつて。言われたことは無いですけど、そういう感じを受けたんですね。フランスの人というの、自国の文化ということに対して、すごく重要に思つてるじゃないですか。そういう部分で、例えばパリコレっぽいものを、それが恰好良いからというだけでやつてると、すごく否定の目で見られる部分があつたし。2年前前から、そういう考えが出てきて。コレクションに来てくださいつてジャーナリストに電話した時に、「また、日本人か」つて言われたんですよ。その当時、いろんな日本人がコレクションをやるようになってたし、日本にはお金があつて、みんなお金を持ってきた、パリでコレクションをやつて。カレンドーの中に日本人の数が急激に増えて。自分はフランスの学校を卒業して、フランスで始めたから、やはりフランス人的意識みたいなのあるわけじゃないですか。でも、そういうことがあつて気が付いたのは、フランス人的なものを押すんじゃないくて、もっと日本に帰んなきゃ駄目だつて。日本の文化を

もつと見て、日本というものを意識してもの作りをしていかない限り、本当に良いものはできてこないだろうし、向こうの人も、軽いやつという感じがしか見ない。「また、日本人か」というぐらいの感覚でしか見られない。自分の服を見てくれたわけでもないし、知っているわけでもないですけど、その時点で、既にそうなつてしまつてゐる。2年前に下北沢でショーをやつた時に、パリコレをやっているデザイナーの荒川さんが東京でコレクションをやりました、という風に言われて、その時はそれがいやでいやで仕方なくて。普通に東京でコレクションをやつても、結局、そういうものがあとから付いてくるので。東京で何か始めるなら、自分らしい、自分にしかできない場所ですて考えて、学生時代に4年間生活してきた下北沢でショーをしたんだだけ。何かオリジナル性のあるやり方でやらないと、結局、パリコレデザイナーみたいなところばっかり注目されて、服を見てもらえない。

FR でも、それをねらう人もいるよね。でもいやだつたんだ。

荒川 だから表参道でやつた鯉のぼりでは、自分の中の日本人意識みたいな部分を出して。前回の東大の寮でやつたのコギャルのやつも、結果的にはタイムリーというか、そういうものになつてしまつたかもしれないけど、自分の中では、パリで出たおかげでそういう

ニール素材とかも使つてみたんですけど、それは多分何かから抜け出そうという部分もあつたと思うんですよ。だけど、結局好きじゃないんですね。そういう素材自体が。結局、作り上げても、納得できないし、そういうことやつてストレス溜まつてくるのもいやだなと。ネメスさんからの影響から抜け出そうという考えじゃなくて、今度はどこか自分を探していこうというのがあつて。自分のネガティブな部分とか嫌いな部分とかも通して探していこうと思つて。それは素っ裸にならないとだめだなと思つたんですけどね。他の人から影響を受けないで、自分のラインを作ろうとしたときに、よく電話で話しながら何か描いたりするじゃないですか、丸を書いたりとか。そういう意識の状態、自分が何も意識せずに描く女の人の体というのを描いてみたんですよ。そして、そのラインそっくりそのままの形で服を乗せてみたんですよ。それは、自分は意識してないけど、100パーセント自分のラインというのが出てきているから。そういう風にひとつのジャケットを探していったりとか、そういうところから抜け出すのに、けっこう色々やりました。今でもそうかもしれないけど。

FR 最近、吹っ切れた感じがありませんよね。一時、ネメスから抜け出そうと思つて、全然違うことやつたり、でもやはり合つてなかつたなという感じが

うものが見えてきたというのもあつて。FR コギャルだつたのテーマ？

荒川 コギャルとⅠヴルツク。

FR ⅠVとコギャルだつたんだ。面白い。

荒川 パリでやつていたおかげで、そういう部分がすごくクリアに見えてきたというのがあつたから。最近、もうずっとパリコレやめてるじゃないですか。パリが落ち込んでゐるからパリを離れたとか、パリが面白くないとか、東京が楽しいからとか、そういうのはなくて。なんか、今はすごく東京が楽しいし、ここでのもの作りというの、自分自身をより見付けられるというか、見てられるというか、余分なことを考えなくていいので。

FR なるほど。余分なこと考えちゃうもんね、パリだと。

荒川 そういうこと考えなくてやれる場所というのが、今はここだから。もしかしたら、またパリに戻つて何かやるかもしれないし。パリが不景気で落ち込んでゐるとか、そういうのは、多分、フランス人自身はあまり気にしていないと思うんですよ。もちろん、本出しても売れなかつたりとか、服作つても売れなかつたりとかつてあると思うんですけど。デザイナーは、ものを作っている本人はそういうことをあまり気にしてないと思うんですよ。もちろん、ビジネス的には気にするかもしれないですけど。それで離れてしまつ

た人が、けっこう今はやばい状況にな
っているという現状があるじゃないで
すか。

FR パリを離れた人？

荒川 ヘアメイクの人とか、カメラマ
ンとか、ニューヨークが流行ってニ
ューヨークに行ったりとか。ロンドンに
行ったりとか。でも、結局、離れない
で残ってたパリの人たちが、今の新た
なパリを形成し初めているし。パリを
出てしまっている人たちは、その中か
ら消えちゃっている。自分は、ニユー
ヨークでもなければロンドンでもない
し、パリでもなくて、いま一番もの作
りしやすいのは東京だから東京に来て
るんです。

FR 最近、ほとんど東京？

荒川 今年は東京。でも、やっぱり、
パリにはソエもいるし、スタッフもい
るわけだし。多分、向こうで何かをや
る時期というのが、また来ると思っ
ていけど。

FR 直営のお店もありますよね。

荒川 ギョームというプレスの男の子
がいるんですけど、その子がプレス事
務所にいるいろいろやってくれています。
今度パリコレをやるときは、着物や伝
統の日本文化じゃなくて、今の東京と
いうか日本の空気が感じられるような
コレクションをやってみたいと思っ
ています。

FR 前はテーマがコギャルだった
みたいですか。いいですね、コギャ

ルを世界に。

荒川 10月に、パリのコレットとい
うお店でエクスポジションをやるん
です。今回のホンダのコレクション
とアニメーションで。タツノコプロの
人たちとコラボレーションするん
です。

FR そういうのもやるんですか。

荒川 ソニーのウォークマンの中に、
友だちのミュージシャンのカセットテ
ープを入れたりして、自分達のイメ
ージを作ってエクスポジションして。コ
レクションはやらないけど、そうい
ったかたちで、自分が見る東京をパリで
展示したりして。

FR ホンダのは、面白い企画です
よね。本田からの依頼なんですか？

荒川 それも偶然の話で、うちのユカ
ちゃんという、パリでスタージュー
ッテた女の子がいるんですけど。彼女の
お父さんが、ホンダのレーシングチ
ームの監督で。Tシャツとか作んない
ていう話をされたんですよ。でもTシ
ャツじゃおもしろくないから、やるん
だったらちゃんと話めてやりましょ
う。で、ホンダの人と会って話をし
て、在庫があるからという話が出てき
て。最初は、どこの若造が来たんだ
みたいな感じだったんですけど、コレ
クションをやった、ある程度向こうの
人も納得してくれたみたいで。で、次
のステップに進んだという感じで。

FR 今回はホンダにあったストック
をリメイクした商品を作ったんですね。
次はオリジナルの展開をするんです
か。

荒川 多分、トレーナーとか、Tシャ
ツとか、そんな感じだと思っんです
けど。

FR じゃ、このリメイク・シリーズ
は、けっこう貴重なものになりそう
ですね。

荒川 なるのかな。

FR なるんじゃないですか。どれか
キープしようかな。(笑) また、店頭
には並んでないんですか？

荒川 まだですね。秋からビームスで
販売します。

FR パリで10月にその展示をや
って、コレクションは東京でやるん
ですか？

荒川 11月に東京コレクションで、
自分なりの東京を意識したショーを
やります。

FR それは、すでに制作に入
ってますよね。

荒川 入ってます。

FR いま東京にお店のスペースを
探してるんですね。日本ではこれ
から本格始動ですね。楽しみにしてい
ます。

(連絡先: 03-3350-1205)

シンイチロウアラカワからの プレゼント

●ホンダのTシャツ(ストリート編集室バージョン) 5名
——サイズはレディースサイズです。

ご応募方法 はがきに「シンイチロウアラカワ・プレゼント希
望」と書いてご応募下さい。

宛先 ストリート編集室

〒150 東京都渋谷区恵比寿西1-16-8-501
締め切り 10月20日

P49 のアンケート

Tシャツ: BLUR (新宿 HMVで購入)

パンツ: SHINICHIRO ARAKAWAで始めて日本生産ラインにのせたコットンのパンツ

シューズ: アディダス スーパースター

ファッションのポイント: ?

美容室: スタッフやスタッフの友人、近所の理容室

シンイチロウアラカワ (30才)、デザイナー





ワンピース：新宿アルタで
シューズ：ラフォーレで
ファッションのポイント：宇宙
美容室：ソラリス
今ハマッている事：宇宙
好きな音楽：はげしい音楽
あっこ（19才）、専門学校生

ブラウス：ベルジュ
スカート：古着
シューズ：ホコモモラ
ネクタイ：古着
美容室：ソラリス
アヤ（18才）、大学生





シャツ：イエロールビーで
 パンツ：リーバイス 575
 シューズ：バンズ（自分でペイント）
 美容室：ソラリス
 好きな音楽：テクノ
 19才、専門学校生

??? このGパンはどうなってるの ???
 --- キズは画鋏等でつけた。白のはスプレーペンキ。自分で破った。 ---



ベスト：自作
 スカート：自作
 帽子：ラフォーレ地下
 美容室：SHIMA
 村山晶子（18才）、専門学校生



ファッションのポイント：西海岸（OLD SCHOOL）
美容室：ビバーチェ
好きな音楽：自分のバンド
20才、ピアッサー

ファッションのポイント：ハセにもらったパンツ
美容室：ミラクルコントロール
今ハマっている事：犬のさんぽ
好きな音楽：なんでも



シャツ：ズッカ
パンツ：クラッチ
シューズ：バルコpart1（1F）で
ファッションのポイント：原色
美容室：友達
19才、フリー

ブラウス：アルゴンキン
パンツ：はるばる屋
シューズ：ラフォーレで格安
バッグ：はるばる屋
ファッションのポイント：アジア
美容室：2ヶ月前にACQUA
好きな音楽：ハウス、その他
タエコ、インダーン



パンツ：はるばる屋
 帽子：はるばる屋
 ファッションのポイント：暑いのにむりやりスカーフをする。
 今ハマっている事：ハーブを吸う
 好きな音楽：ゴアトランス、テクノ
 20才、大学生



シャツ：ミルクボーイ
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：O.D.O.B
 ファッションのポイント：アクセサリと靴、シャツの色を同じにした
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：写真とること
 好きな音楽：パンク、ロック
 19才、浪人生



シャツ：コストასを改造←タガワさん
 パンツ：ヒロミチ ナカノ
 スカート：コースケ ツムラ
 シューズ：不良品
 アクセサリー：サディスティック
 美容室：ガズル
 ナマエ（19才）、大学生



パンツ：バイナリーで買った
 シューズ：バイナリーのジャンピングシューズ レコイル
 メガネ：アーネット
 ファッションのポイント：踊れるかっこう
 美容室：自分でバリカン
 今ハマっている事：踊ること
 好きな音楽：テクノ、ドランス
 24才 美容師



シャツ：アルゴンキン
 パンツ：バツ クラブ
 シューズ：ラフォーレで
 美容室：VOLUME
 好きな音楽：きよはるさん大好き♡
 MAY (19才)、専門学校生

シャツ：彼女のママの
 パンツ：クリストファー ネメス
 シューズ：ジョージ コックス
 ファッションのポイント：普通
 美容室：彼女
 好きな音楽：小室ファミリー
 SYUN (19才)、大学生



セーター：OLIVE des OLIVE
 スカート：OLIVE des OLIVE
 シューズ：バーコード
 バッグ：OLIVE des OLIVE
 ファッションのポイント：チェック
 美容室：モッズヘア
 今ハマっている事：ダーリン
 好きな音楽：おしえない
 ことえ（19才）、販売員



シャツ：アルタで買った
 スカート：栄養失調の勃起
 シューズ：じいちゃんのやつ
 アクセサリー：髭とヴィヴィアンと自作
 バッグ：宇宙百貨で
 ファッションのポイント：ちょい日本みたいな
 美容室：2030
 今ハマっている事：リストバンド作り
 好きな音楽：ヒーリング
 18才、専門学校生



パンツ：ミラクルウーマン
 シューズ：20471120
 バッグ：ミルクボーイ
 ファッションのポイント：シンプルに
 美容室：GIRL LOVES BOY
 今ハマっている事：髪の色を変えること
 好きな音楽：パンク
 18才、大学生



パンツ：クリストファー ネメス
 ファッションのポイント：ネクタイ
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：部活
 16才、高校生

ブラウス：20471120
 パンツ：ヒロミチ ナカノ
 シューズ：VELLY BUTTON
 ファッションのポイント：つの
 美容室：GIRL LOVES BOY
 今ハマっている事：部活（バスケット）
 16才、高校生



シャツ：J.P. ゴルチエ
 スカート：手作り
 バッグ：コンポジション
 ファッションのポイント：頭の色があざやかだから髪もハデにしてみた。
 美容室：自宅
 今ハマっている事：ルナシー
 好きな音楽：ビジュアル系
 ひいな、専門学校生

シャツ：クラッチ
 パンツ：MK
 シューズ：J.P. ゴルチエ
 バッグ：J.P. ゴルチエ
 美容室：妹に切ってもらった
 今ハマっている事：LUNA SEA
 好きな音楽：LUNA SEA
 もーちゃん、専門学校生



シャツ：親戚からもらった
 オーバーオール：ワイズ
 シューズ：BELLY BUTTON
 帽子：姉の物
 ファッションのポイント：パンクっぽいモード
 美容室：姉の美容室
 今ハマっている事：ドラえもん（Japan）と家の美容室
 好きな音楽：R&B
 いっせー（16才）、高校生



シャツ：Devilock
 パンツ：プレゼントされた物
 シューズ：アディダス ウルトラスター
 アクセサリー：じゅず-全て手作り、首-手作り、ビョウ-友達が作ってくれた物
 ファッションのポイント：赤と白と黒でまとめた（そのまま）
 美容室：バンドの友達作
 今ハマっている事：音楽とたわむれること
 CHOKEY（20才）、販売員



ブラウス：ラフォーレ原宿で
 パンツ：20471120
 シューズ：コージ クガ
 バッグ：コム デ ギャルソン
 美容室：自分で
 好きな音楽：チャラ
 さいきょう（18才）、高校生



シャツ：ビューティービースト
 パンツ：J.P.ゴルチエ
 シューズ：BELLY BUTTON
 アクセサリー：髭、アストア ロボット
 ファッションのポイント：女の子っぽく
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：ヘアピンで女の子っぽく
 好きな音楽：テクノ、パンク
 18才、専門学校生

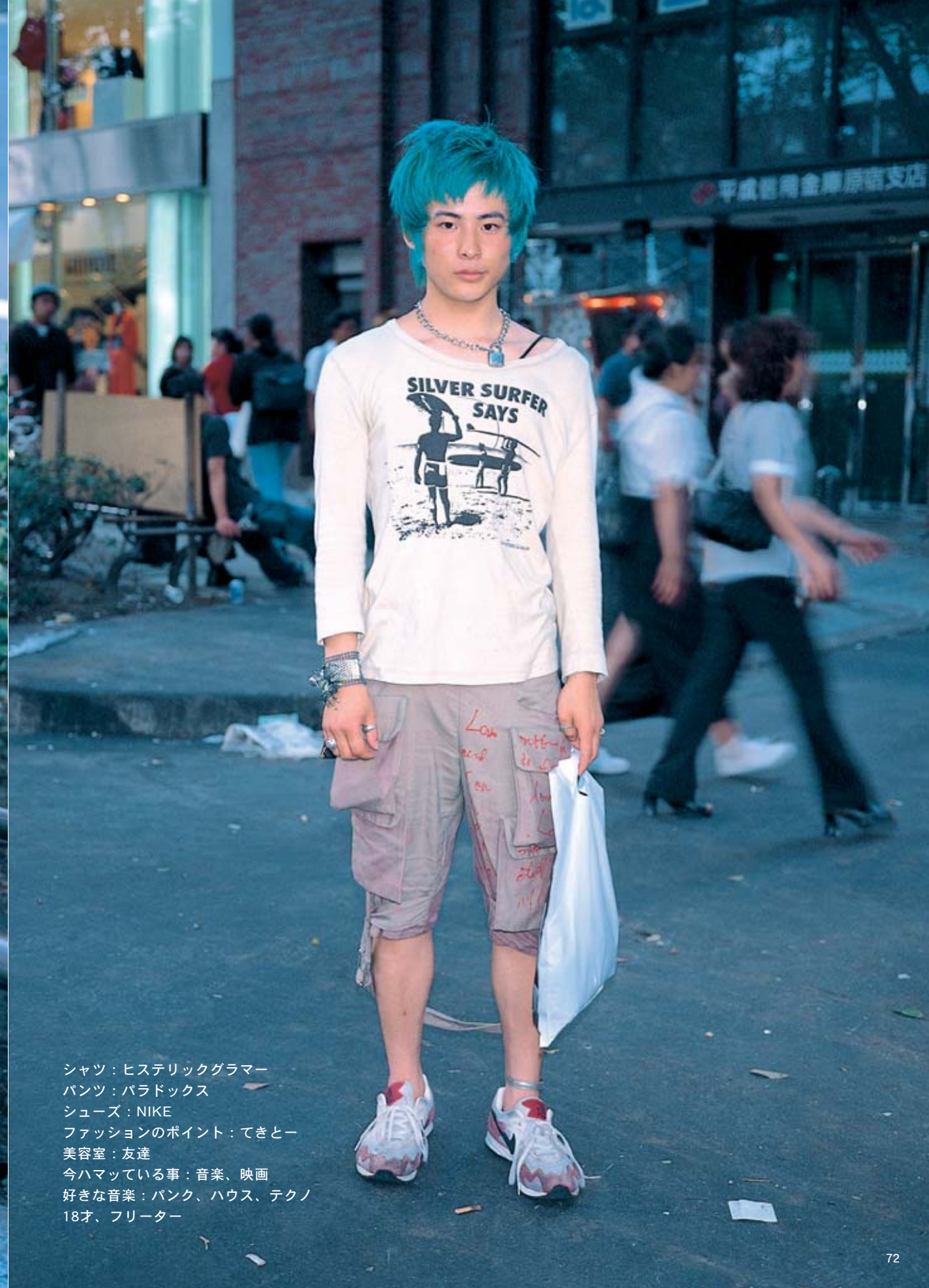
シャツ：I.S.
 上着：サディスティック
 シューズ：コージクガ
 ペンダント：サディスティック
 ファッションのポイント：ロリータパンク
 美容室：ACQUA
 今ハマっている事：原宿ラ
 好きな音楽：テクノ
 19才、専門学校生



ピンクのシャツ：J.P.ゴルチエ
 ブルーのシャツ：デバユー
 スカート：i wish
 シューズ：コージクガ
 ファッションのポイント：女らしくかな？
 美容室：MIX NEXT
 今ハマっている事：仕事
 好きな音楽：テクノ、ハウス
 オバケメダミ（20才）、美容師



シャツ：？
 スカート：？
 シューズ：オゾック
 美容室：VOLUME
 20才、大学生



シャツ：ヒステリックグラマー
 パンツ：パラドックス
 シューズ：NIKE
 ファッションのポイント：てきとー
 美容室：友達
 今ハマっている事：音楽、映画
 好きな音楽：パンク、ハウス、テクノ
 18才、フリーター



ジャケット：コム デ ギャルソン（ピンは自分で）
 シャツ：古着（シカゴ）
 スカート：自作
 シューズ：BELLY BUTTON
 ファッションのポイント：宗教
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：原宿と雑誌「FRUITS」
 好きな音楽：女性シンガー
 デビル（17才）、高校生



シャツ：ミルク
 オーバーオール：クリストファー ネメス
 シューズ：ジョージ コックス
 バッグ：ミルクボーイ
 ファッションのポイント：ないです
 美容室：自分で
 今ハマっている事：服を作る
 好きな音楽：SKA
 18才、大学生



シャツ：ミルク
 オーバーオール：古着（シカゴで）
 シューズ：ゲッタグリップ
 バッグ：O.D.O.B
 ファッションのポイント：特になくはすかしい。首のスカーフがポイント
 美容室：友達
 今ハマっている事：愛
 好きな音楽：スカ、パンク
 19才、専門学校生



シャツ：ヴィヴィアン ウェストウッド
 パンツ：マサキ マツシマ
 シューズ：マサキ マツシマ
 帽子：ロボット
 ファッションのポイント：アクセサリたち
 美容室：VOLUME
 今ハマっている事：まったり
 好きな音楽：まったり音楽
 イヌ（18才）、専門学校生



ブラウス：ヴィヴィアン ウェストウッド
 パンツ：自作
 シューズ：地元の岡田屋で
 ファッションのポイント：騎士
 美容室：GIRL LOVES BOY
 今ハマっている事：マックのおもちゃ集め
 好きな音楽：パンク
 たま（15才）、高校生

11
号
円470

STREET FASHION in
LONDON
ロンドン

21912

STREET
9月27日発売



シャツ：ツモリ チサト
パンツ：オゾン コミュニティー
シューズ：ノーネーム
ファッションのポイント：特にないです
美容室：町田のカットモデルで
好きな音楽：ロック、ブラジル、ラテン
スー（22才）、販売員



ART WORK **TOSHIO NAKANISHI**
SUPER LOVERS
 80's TOKYO NEW WAVE
 PRODUCED BY YASUHARU TANAKA

ファッションに関すること、
 人生に関すること、
 相談事募集

FRUITS

ご意見、
 ご感想の手紙
 募集

次号予告
 10月23日
 発売予定

原宿フリースタイル
 インタビュー etc.

アンケートは、自己申告を
 そのまま掲載しています
 ので、まちがっていること
 もあります。

載っている服は、今販売して
 いないことの方が多いと思います
 ので、メーカーに問い合わせると
 きは、ご注意ください。

バックナンバーの問い合わせが
 殺到してます。書店にて
 取り寄せてもらってください。
 (創刊号は売れ切れです。
 それから申込の際、号数を
 まちがえないようにね。)

こんなページを作ってほしい
 こんな企画をしてほしい
 募集

こんなものが流行ってるとか、
 こんなことに凝ってるとか、
 これが面白いよとか、
 今これに注目とか、
ニュース募集

(会社の方、デザイナー等の方々へ；
 プレスリリース等いただいておりますが、
 編集企画が合った場合に
 ご連絡させていただきます。
 ご了承ください。)

Fruitsは月刊です。
 毎月23日前後に
 発売です。

EDIT: Noriko KOJIMA
 編集発行人・青木正一
 発行所・ストリート編集室
 東京都渋谷区恵比寿西1-16-8-5F 〒150
 Tel.(03)3463-2190 Fax.(03)3463-2191
 THE STREET EDITORIAL OFFICE
 1-16-8-5F, EBISU-NISHI, SHIBUYA-KU, TOKYO, JAPAN
 ©ストリート編集室 1997 Printed in Japan 1997.11.1